

# 大通・幸町地区「コミュニティ施設」

## 整備事業に係る予算を補正

12月定例会は15、16日の2日間の会期で開かれ、7議員が9項目にわたり一般質問を行いました。引き続き、補正予算の専決処分の承認、条例の一部改正、廃止、補正予算など17件の議案を審議し、原案どおり可決しました。12月1日開催の第9回臨時会で否決となった一般会計補正予算(第7号)の内容から、ドラッグストアの設計費を除いた補正予算(第10号)が提案され、質疑・討論が行われた後、採決により賛成多数で可決しました。

- 専決処分の承認 1件
- 条例の一部改正 4件
- 条例の廃止 1件
- 変更契約の締結 1件
- 指定管理者の指定 1件
- 補正予算 7件
- 報告 2件

### 条例

職員等の旅費に関する条例の一部改正

令和2年度から会計年度任用職員制度に移行したことに伴い、臨時職員等の呼称をフルタイム会計年度任用職員とする改正を行いました。

### 国民健康保険条例の一部改正

健康保険法施行令等の一部改正に伴い、出産育児一時金を、現行の42万円に維持するため、支給額及び加算額の改正を行いました。

### 個別排水処理施設管理条例の一部改正

個別排水使用料の徴収について、簡易水道料及び下水道使用料の徴収方法と同様にす

るため、所要の改正を行いました。

### 簡易水道事業給水条例の一部改正

文言等の修正及び家事用区分の5㎡以下の使用水量に対する基本料金の軽減措置を設定するなどの改正を行いました。

### 小規模企業経営安定資金融資条例の廃止

融資制度の役割は終了したものと判断したため、廃止しました。

### 工事請負契約の変更契約の締結

10月15日開催の第8回臨時会で議決を経た「堆肥製造施設堆肥舎一部改修兼高圧通気システム導入工事」の請負契約の締結について、電気設備の改修において設計変更が必要となり、契約金額を増額することから変更しました。

### 工事の場所

共和550番地  
変更請負金額

## 第10回定例会 12月15日～16日

### 12月定例会予算補正

会計別	今回補正額	予算総額
一般会計	2億1,331万6千円	67億6,279万9千円
国保会計	6,326万5千円	6億6,720万円
後期高齢者会計	374万8千円	9,345万2千円
介護保険会計	155万7千円	6億4,930万円
下水道事業会計	2万9千円	6億6,064万3千円

#### 補正された主な内容

##### <一般会計>

- 財政調整基金積立金 8,700万円
- 地域振興基金積立金 5,551万円
- 老人福祉扶助費等 682万円
- 下水道事業特別会計繰出金 △1,017万円
- 畜産振興対策事業 1,840万円
- 道路ストック総点検事業 △1,005万円
- 事務組合負担金 △2,309万円
- まちなか再生事業 8,067万円

##### <国民健康保険会計>

- 一般被保険者療養給付費 △5,452万円
  - 一般被保険者高額療養費 △832万円
- (△は予算に対する減額を示します)

5千700万2千円  
 (変更前 5千478万円)  
 契約の相手  
 株式会社 清水建設

**公の施設に係る  
 指定管理者の指定**

○森の健康館及び山村体験宿  
 泊施設

指定管理者の名称

株式会社 アンビックス

指定期間

令和4年4月1日から  
 令和7年3月31日まで

**第9回臨時会**

12月1日

12月臨時会は1日の1日間の会期で行われ、令和2年度各会計決算の認定6件、補正予算の専決処分の承認1件の議案を審議し、原案どおり可決しました。一般会計補正予算案(第7号)は、まちなか再生事業の大通・幸町地区「コミュニティ施設」整備事業に係る基本・実施設計業務ほか、5つの業務委託費とバスターミナル移設に伴う仮設バスター

ミナル造成に係る経費として、8千435万円を追加する提案がされ、質疑・討論が行われた後、採決により賛成少数で否決しました。

《一般会計補正予算(第7号)に対する討論内容》

**反対**

町民の方に理解されていないと感じているため、もう少し説明をし、住民合意を得て事業を進めていくべきである。

**賛成**

町から離れた集落地に住んでいる方々の意見を聴くと、事業に対する期待度が大きいと感じる。補正予算を可決した後、さまざまな議論をしながら進めていくべきである。

**反対**

議会に諮られることなく覚書締結したことや補助制度を変えてきたことに、町民は不信感を持っているのではないかと。一度立ち止まるのが妥当ではないか。

**賛成**

これから10年後、20年後の町づくりを考えている若い世代の方が、この事業に非常に興味を持っており、ドラッグストア誘致の考えを示している気持ちを大切にしてほしい。

**賛成**

町は、引き続き町民への説明や理解を求める取り組みを進めてほしい。町と議会が一緒になり、住民合意がされるような形に進めていくためにも、補正予算を通しながら具体的な議論をこれからも深めていきたい。

※討論の内容は要約していません。

**令和2年度決算を認定**

令和3年9月17日開催の第7回定例会で、決算審査特別委員会に付託していた令和2年度の一般会計、4つの特別会計(国保会計、後期高齢者会計、介護保険会計、下水道会計)、1つの企業会計(簡易水道事業特別会計)の決算認定について、小林委員長から委員会の審査では、「原案どおり認定すべきものと決定した」との報告があり、第9回臨時会において認定することに決定しました。各会計の決算額、各種基金の残高などは下表のとおりです。

なお、( )は令和元年度の数値です。

会計別		歳入総額		歳出総額		差引額			
一般会計		111億1,110万円		109億3,299万8千円		1億7,810万2千円			
特別会計	国民健康保険事業	6億9,458万7千円		6億9,361万9千円		96万8千円			
	後期高齢者医療事業	9,204万6千円		9,203万5千円		1万1千円			
	介護保険事業	6億4,696万7千円		6億4,607万7千円		89万円			
	下水道事業	4億7,910万9千円		4億7,458万6千円		452万3千円			
企業会計 簡易水道事業		収益的	収入	1億7,957万4千円		資本的	収入	2億5,512万4千円	
			支出	2億556万円			支出	2億9,937万4千円	
財政調整基金残高		7億1,498万8千円 (6億8,690万5千円)		対前年比		2,808万3千円の増			
減債基金残高		5億4,282万5千円 (3億8,652万2千円)		対前年比		1億5,630万3千円の増			
特定目的基金残高		37億8,825万4千円 (41億6,461万4千円)		対前年比		3億7,636万円の減			
地方債(町債)残高		92億3,621万4千円 (63億5,560万8千円)		対前年比		28億8,060万6千円の増			
経常収支比率		81.5% (81.7%)		実質公債費比率		6.3% (5.0%)			